



城南中だより

舞鶴市立城南中学校
令和6年5月1日発行
第2号 通算677号

<http://jonan-maizuru.edumap.jp/> TEL 75-0137



新緑の候 保護者・地域の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

新年度が始まり、一か月が経ちました。1年生の生徒たちも学校に慣れて、授業に部活動にと進取果敢に励んでいます。各学年ともに滑り出し好調です。18日（木）には「全国学力学習状況調査（3年生 国・数）」を実施しました。5月には京都府の「学びのパスポート」（全学年）を控えています。

4月23日（火）～30（火）の家庭訪問期間には、皆様方大変お世話になりました。限られた時間ではございましたが直接お会いしてお話をお伺いできたことは貴重な財産だと捉えています。今後ともよろしくお願い申し上げます。また27日（土）の参観日・PTA 総会にも、多くの保護者の皆様方に来校頂きました。誠にありがとうございました。

総会では本年度のPTA スローガンが決定しました。



君の挑戦を応援する

校区の教育目標である「つながり、挑戦する児童生徒の育成」ともリンクした、力強く簡潔で印象的な標語です。

城南中学校区では引き続き個別最適な学びと協働的な学びの往還に適宜効果的な ICT 活用を組み合わせ「城南スタイル」で磨きをかけた魅力的な学習活動の積み重ねや、学校と家庭・地域との盤石な協力体制のもとに構築する「インクルーシブで一体的な学校運営」により、校区の包摂的な学びの環境づくりに邁進いたします。

より良い学校 より良い社会 共生社会

4月18日（木）に城南中学校を会場に「令和6年度文部科学省委託事業『インクルーシブな学校運営事業』第1回担当者会議」が開催されました。京都府教育庁・京都府中丹教育局・舞鶴市教育委員会をはじめ、京都府立舞鶴支援学校や聾学校舞鶴分校及び城南校区小・中学校の代表およそ40名が、並々ならぬ熱い思いで一堂に会して事業の趣旨や研究の目的・目標などを確認しました。

5月からは修学旅行などの大きな行事と併せて、多様化する教育的ニーズに特別支援教育の視点で柔軟に対応する教職員の体制づくりや、舞鶴支援学校との連携による日々の授業を通じた児童生徒間交流・共同学習など、新鮮でさらに楽しい取組を計画しています。城南校区ならではの温かみと価値のある教育実践を目指しています。

令和6年度の城南中学校区が、いよいよ大きく動き出します。大型連休で蓄えたエネルギーと適度な緊張感を保ちつつ、生徒たちが生き生きと活動し、ぐんぐん伸びる新緑のように力をつけることが5月の目当てです。健康・安全管理の徹底を重ねながら、それぞれの学習活動を効果的で意義深いものとするために丁寧に準備をしています。

保護者・地域の皆様方のかかわりぬご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



校長 福本 浩介 教職員一同

より良い学校教育で、より良い社会をつくる